

OGISHIMA NEWS LETTER

地域住民同士でできる 「支え合い」に関する検討

地域支え合い会議活動報告

会議レポート

第12回（令和5年4月25日）

スマホの活用及び居場所作りについて検討しました。

その他、荻島地区にはふれあいサロンが充実していることにも触れ、各参加者が関わっているふれあいサロンの取り組みや困り事について共有しました。



参加者の悩み(=地域課題)を共有しています

ふれあいサロンで取り組める良いアイデアを持ち寄ること、身近な通いの場でのイベ

ントがより充実しています。

地域支え合い会議は「情報共有の場」としての目的もあるため、この場での話し合いが地域に還元されていくことも目的の一つとなっています。

第13回（7月18日）

スマホ以外にも地域で求められることではないか、との議題から「地域でできそうな面白い取り組み」をテーマにアイデア出しをしました。

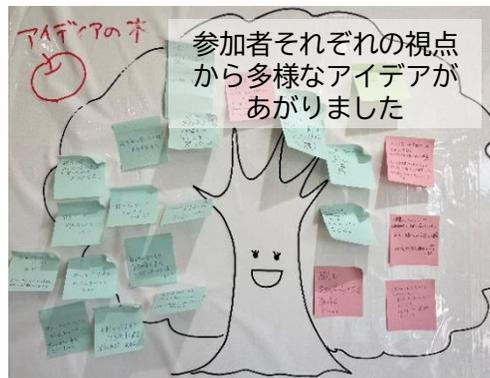
★挙げたアイデアの一例

- ・文教大学生との交流
- ・ポッチャなどの体験、大会
- ・声を出して歌ってみよう
- ・地域包括支援センターについてもっと知りたい

このほかにも20以上のアイ

デアがあがりました。これらの中から私たちにできること、地域に求められていることをひとつずつ実現していきたいと考えています。

また、本会議から地域支え合い会議も「きらぽ」付与の対象になりました。脳にいいアプリの活用により、デジタルを適切に活用しながら介護予防・健康増進が期待されます。



参加者それぞれの視点から多様なアイデアがあがりました

第14回（10月24日）

スマートフォン体験講座（講師：㈱ソフトバンク）を受講しました。この日はスマホに関する基礎知識やQRコード決済のPayPayについて体験的に学びました。当体験講座をもって一旦支

え合い会議でのスマホに関する取り組みは一区切りとしました。地域からスマホ相談会のニーズが高まった際には再度できることはないか考えていきたいと思えます。

《topic》 新たなサロンが開設！ 「ホープサロンリンク」

新たなふれあいサロン「ホープサロンリンク」が誕生しました。会場は荻島地区センター。奇数月第2または第3木曜日に実施をしており、障がいを持つ方の保護者や家族、興味のある方などを主な対象に、悩みの相談、体験談の共有などのお話を通じて交流しています。



地域支え合い会議では地域課題を共有しながらその解決策をみんなで考えています。荻島地区にある多様な資源（人や場所など）をリストアップしながら、それを活用したり結びつけられるよう取り組んでいます。「興味がある」と思われた方はぜひ会議にご参加ください。

☎ 048-966-3411
越谷市社会福祉協議会
東（ひがし）